

会 議 報 告 書

開 催 年 月 日	平成 28 年 10 月 11 日（火）午後 5 時 00 分～6 時 05 分		
会 議 の 名 称	平成 28 年度 第 12 回 勤務医部会常任委員会		
開 催 場 所	大阪府医師会館 6 階 61 会議室	会 議 の 主 催 者	勤務医部会
役 員 等 出 席 者	福田理事		
出 席 者 数	25 名（福田・中島副部会長、津川・富永・家永・一番ヶ瀬・山根・森川・山本・林・岩澤・囀府寺・伊藤・草野・井上・宮越・総野・福並常任委員、阿部・杉田・橋本・濱田・藤田顧問、上田・米田参与）		
1. 開 会・挨 拶			
2. 協 議 事 項			
1) 平成 28 年度（勤）研修会の開催について	[福田副部会長]		
<p>前回の委員会で検討されていたテーマと講師（案）に基づいて、下記の内容により開催することを決定した。</p> <p>○講 師 溝上 敏文（日本アイ・ビー・エム株式会社 ワトソン事業部 ヘルスケア事業開発部長）</p> <p>○座 長 未定</p> <p>○テーマ 「(仮) 人工知能と医療」</p> <p>○会 場 府医会館 2 階ホール（予定）</p> <p>○日 時 平成 29 年 1 月 24 日（火）18 時～（(勤)常任委員会終了後）</p>			
3. 報 告 事 項			
1) 各ブロック委員会・研修会等報告について			
1. 平成 28 年度 第 1 回 第 1 ブロック委員会（10/7・金）	[津川常任委員]		
2) 府医各種委員会報告について			
1. 平成 28 年度 第 2 回 救急・災害医療部委員会（9/28・水）	[宮越常任委員]		
<p>大阪市では、死亡による不搬送が毎年 3,000 件前後あるが、これを監察医制度で支えていることが説明され、今後の高齢者社会においては、さらに在宅死や救急搬送も増加することを危惧しており、監察医体制強化の重要性を強く提言するとした。</p>			
2. 平成 28 年度 第 1 回 医療情報委員会（9/28・水）	[草野常任委員]		
3. 平成 28 年度 第 1 回 調査委員会（9/29・木）	[一番ヶ瀬常任委員]		
<p>現在実施中の第 23 回会員意見調査について、診療所長・病院長・勤務医いずれも回収率が前回調査よりも 10 ポイント程度低く、回収率の向上について協議していると報告。常任委員の先生方が所属施設に調査依頼があった場合には、協力を促すよう依頼した。</p>			
4. 平成 28 年度 第 2 回 事故調支援委員会（9/29・木）	[一番ヶ瀬常任委員]		
<p>医療事故調査制度の開始から 1 年を迎え、近畿医師会連合定時委員総会「第 3 分科会」や、大阪府医療事故調査等支援団体連絡協議会等で状況について協議されたことを報告。大阪府医師会では、相談件数は多いが、センターへの報告まで至った事例は少なくなっている。事故調支援委員会では、今後も初期対応ガイドラインの改訂などを進めつつ、全国医学部長病院長会議などの中央情勢の動向に注視していくとした。</p>			
5. 平成 28 年度 第 1 回 男女共同参画検討委員会（9/29・木）	[書面報告・事務局]		
3) その他報告について			
1. 平成 28 年度 全国医師会勤務医部会連絡協議会 第 12 回 準備委員会（10/11・火）	[福田副部会長]		
4. そ の 他			
5. 閉 会	以 上		